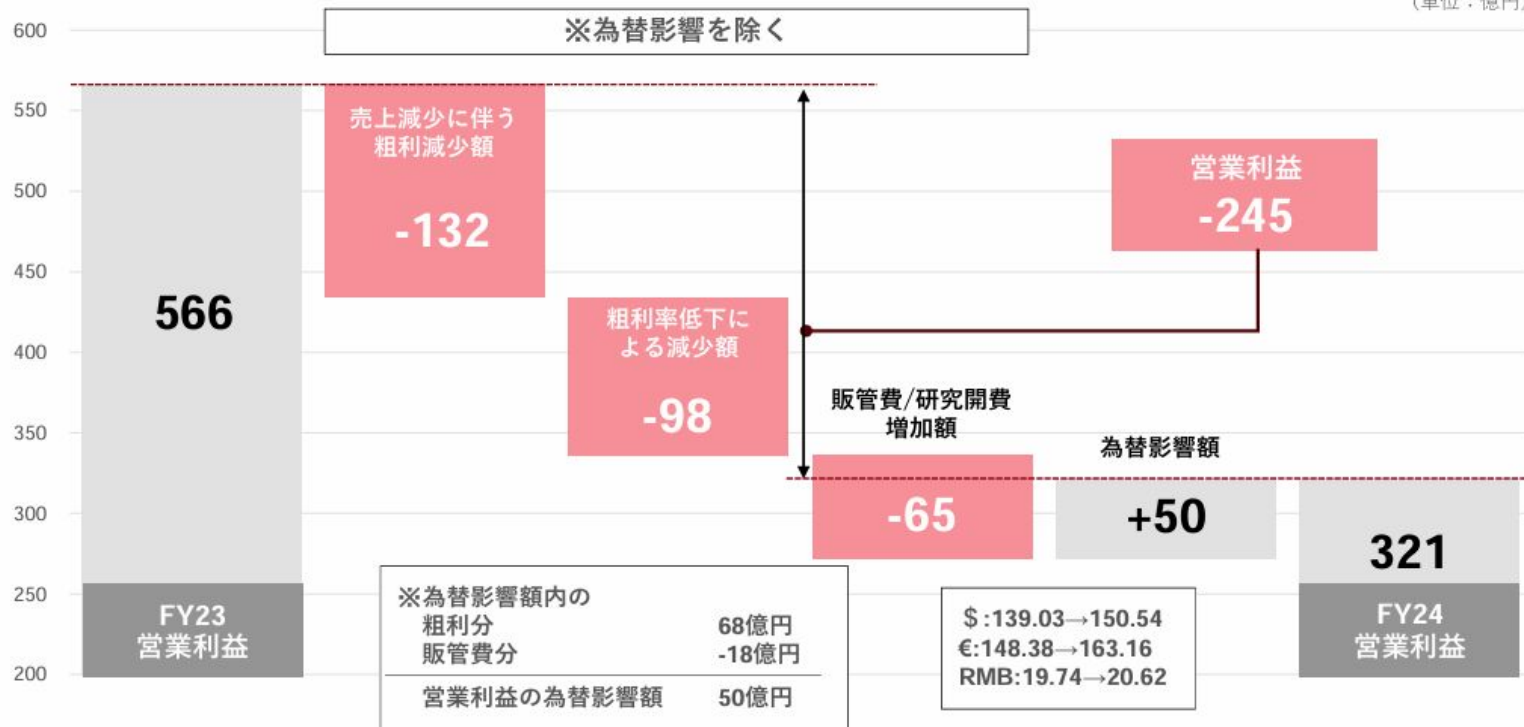




# 利益変動要因 FY23-FY24

(単位：億円)



## 業界別売上高 (FY23-FY24-FY25)

(単位：億円)

	FY23	FY24	FY25 (計画)
医用・バイオ機器	781	649	700
産業用機器	744	663	739
分析機器	225	204	220
学術研究	145	164	190
計測機器	107	102	98
輸送機器	60	56	53

FY23-FY24		FY24-FY25	
増減	%	増減	%
-132	-16.9	51	7.9
-81	-10.9	76	11.5
-21	-9.3	16	7.8
19	13.1	26	15.9
-5	-4.7	-4	-3.9
-4	-6.7	-3	-5.4

# セグメント別 FY23

	構成比 (%)	セグメント利益 (%)
電子管事業 Electron tube	38.5	30.4
光半導体事業 Opto-semiconductor	38.7	22.7
画像計測機器事業 Imaging and measurement instruments	16.1	31.7
レーザー事業 Laser	5.3	-1.9
その他(含む:内部売上消去) Others( incl. excl. internal sales)	1.5	

# 今期業績見通しは、利益が大幅減

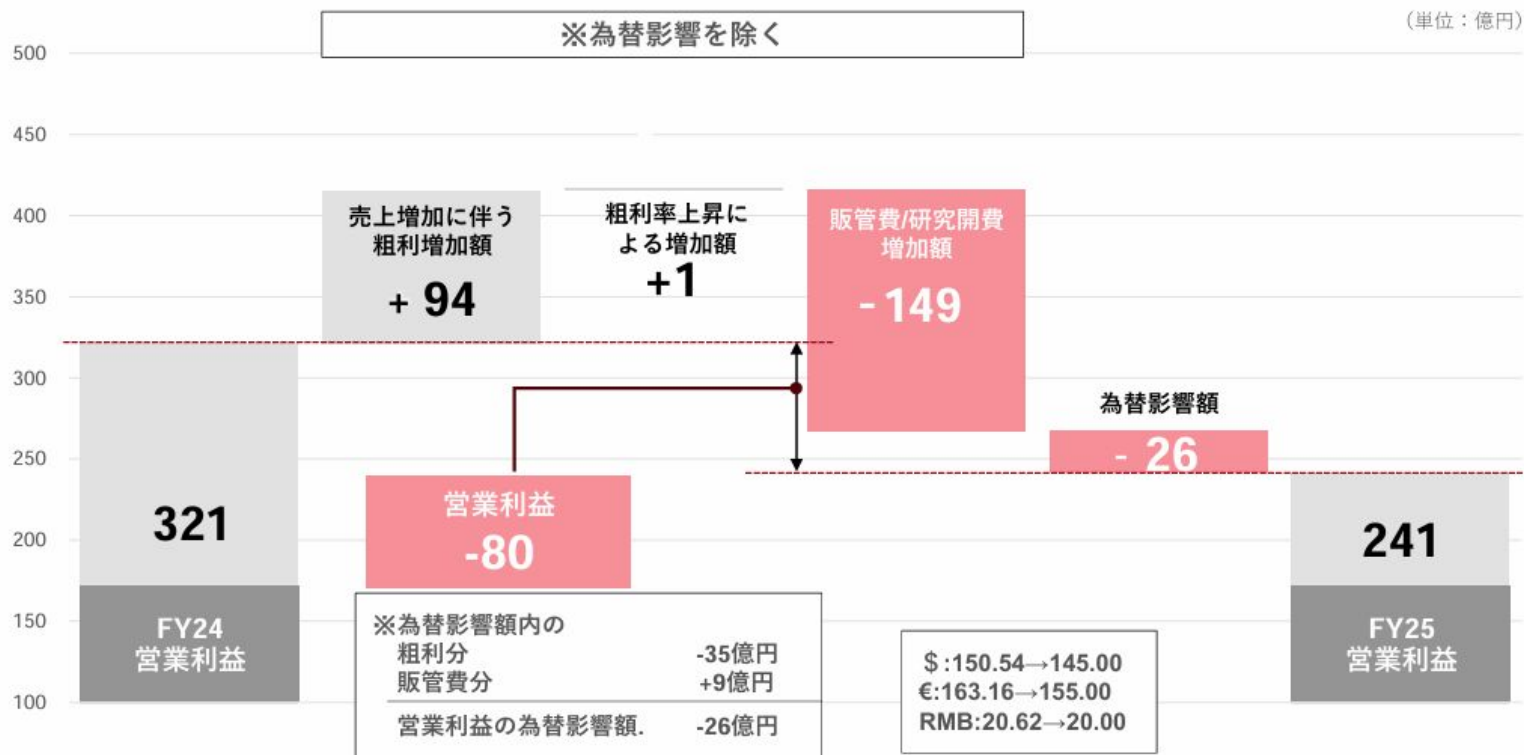
## 3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	110,100	5.9	12,100	△39.7	13,140	△38.9	9,200	△45.1	29円70銭
通期	218,900	7.3	24,100	△25.0	26,570	△23.0	18,050	△28.2	58円27銭

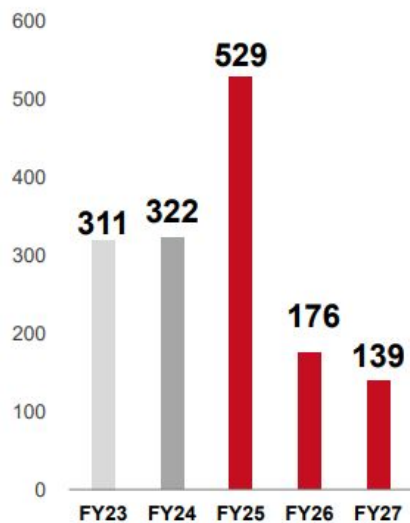
（注）2024年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

# 利益変動要因 FY24-FY25

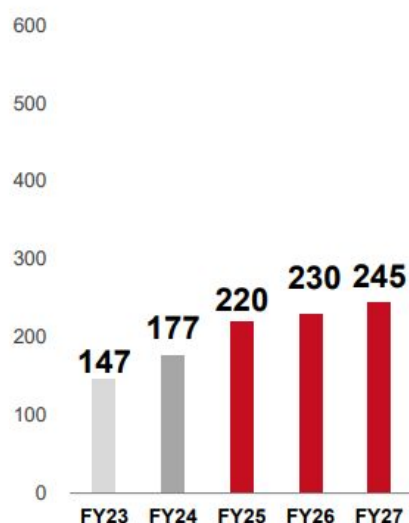


# 設備投資/減価償却費/研究開発費

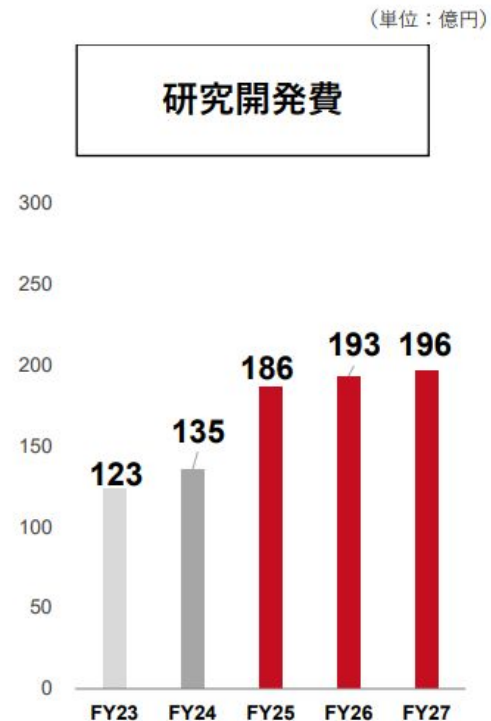
設備投資



減価償却費



研究開発費



医用・バイオ

X線CT市場

トレンド

装置の高機能化、低被ばく化  
CdTe X線直接検出フォトンカウンティング  
(PC-CT)の将来的なニーズの高まり

当社の取り組み

CdフリーのSiベース直接変換型  
PC-CT向け検出器を開発

評価中

建設中の8インチSiウエハプロセラインの  
稼働率向上への貢献



PET市場

トレンド

より高精細な画像取得のために  
検出器の時間分解能向上

当社の取り組み

業界トップレベルの高時間分解能を  
実現したMPPC(SiPM)の提供

評価中

高性能なMPPCに付加価値をつけた  
モジュールの推進

